

食品科学



注目の授業

食品科学とは、「食品」を科学的に分析・ 理解し、人に役立つ知識とすることです。

米満先生は、34年間、食品メーカー の技術者として、日本や海外で加工食品 の開発や生産、販売を行ってきました。

この実践経験をベースに、学生へ技術や 知識だけでなく、食文化や歴史、地政学など リベラルアーツも教えていきたいです。

「食品製造実習」

食品加工の意義や目的、原理を学 び、実際にパンやヨーグルト、アイスクリ -ム、かまぼこなどの加工食品を製造す る授業です。

製品化に欠かせない品質管理やコ スト計算について学ぶことができます。

※H31.4から(3年次対象)

分かる(理解する)とは、内と 外を分けて、両方を比較して初め てできることです。

だからこそ、学生にはひとつだけで 判断するのではなく、その他の様々 な食文化と比較して初めて「分 かって」欲しいと思います。



美味しいものを食べる喜 び、作(創)る喜びを -緒に楽しみましょう!

生命科学部 生命科学科 食品科学コース





豚骨

九州の名物「豚骨ラーメン(白湯ラ ーメン)」は、日本だけでなく東アジア や北米にまで出店するなど、好評を博 しています。

お土産品(即席麺、チルド・冷凍 麺)も数多く生産されていますが、 味・風味は繁盛店の品質まで達

していないのが現状です。 実は、ラーメンスープのおいしさ に関する**学術的な研究は大変少**

ないのです。

そこで、このメカニズムを明らかにし、 高品質豚骨ラーメンの工業的製 **法を確立**すべく研究を進めています!!



00

- ●従来の成分解析に留まらず、油の乳 化状態とおいしさ、コクの発現について明 らかにする。
- ●加丁品であるお土産との品質差を明 らかにし、加工品の品質向上に関する 知見を得る。



食品加工プラント

企業で使用されている食品加工機器を揃えたミニチュア食品工 場として、昨年9月に完成。

このプラントは、パンや麺の小麦製品、アイスクリーム・バターなどの乳 製品の他、かまぼこやレトルト食品の製造が可能で、量産試作レベ ルの食品製造が可能な九州の大学では唯一の施設です。





NEW

食品開発ラボ

飲食物を食べたり飲んだりした、ヒトの心理変化を脳科 学的に測定する脳波計測システムや、味を計測する味覚 センサーなどに加え、口腔・鼻腔内の香りの変化をリアルタイ ムで計測する装置を九州で初めて導入しました。



